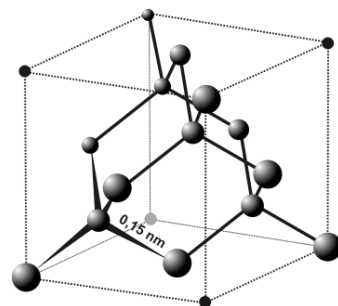


ハーディアロイバー[®] 新形態

最新の立方晶ダイヤモンドコート CAM 用バー 新発売



近年、積層（アモルファス構造）のダイヤモンドコーティング（DLC）が注目されていますが、さらに進化した、天然ダイヤモンド（硬度 HV10000）と同じ結晶構造（立方晶）のダイヤモンドコーティング最新技術の実用化が可能となり各種機械に適合した CAM 用バーの受注を開始致しました。
形状寸法のラインアップを随時追加する予定です。



ノンコート[®]のハーディアロイバー材料の超鋼合金（硬度 HV1000-2500）に 1~3 μm コーティングすると HV7000-10000 の硬度が得られます。
結晶構造の表面は滑沢で、摩擦発熱も少なく 削った物の付着が少ない特徴から寸法変化が問題となる自動機のバーに最適です。

歯用材料の硬度

金属 CrCu (HV120) TiNi (HV250)
セラミック ZrO₂ (HV1250) Al₂O₃ (HV1900)

